



パイロットの自社養成の開始について

- ～ 北海道生まれ、北海道育ちのあなたへ ～
- ・パイロットになる夢を叶えませんか。
 - ・AIRDO はあなたの夢を応援します。

株式会社AIRDO(以下:エア・ドウ)は、北海道、全日本空輸株式会社(以下:ANA)、株式会社三井住友銀行、東京海上日動火災保険株式会社、北海道の各大学と協力し、パイロットの自社養成プログラム(Lakseløp プロジェクト)を開始します。

エア・ドウは、これまで航空大学校、私立大学等の操縦士課程を卒業し、航空会社のパイロットとして必要なライセンスを所有した方々を採用しており、パイロットになるための最初のライセンス取得から自社で養成を実施することは、エア・ドウとして初めての取り組みになります。

航空業界では「パイロットの 2030 年問題」が認識されており、将来的なパイロットの不足が懸念されています。今般、自社養成を開始することで、パイロット数の維持・拡大を促進し、北海道の翼として「北海道の航空ネットワークの維持・拡大」を図っていく予定です。

1. Lakseløp プロジェクトとは

北海道とノルウェー(海外訓練実施国)での鮭の遡上になぞらえ、北海道から海外に出て大きく育ち、将来、北海道に戻ってきて活躍してくれることを期待し、『Lakseløp(ラクスルーブ)』※としました。北海道のたくさんの若者たちがパイロットになる夢を叶え、北の大地で大きく羽ばたくことを期待しています。

※ Lakseløp はノルウェー語で鮭の遡上を指す。

2. 自社養成の概要について

- (1) 訓練内容: 操縦士のライセンス取得訓練
- (2) 訓練課程: 海外訓練(約 2 年)と国内訓練(約 1 年)
- (3) 取得ライセンス: EASA ライセンス(事業用操縦士、計器飛行証明)
JCAB ライセンス(事業用操縦士、計器飛行証明)
※海外訓練で EASA ライセンスを取得後、JCAB ライセンスへの切り替えを実施します。
- (4) 訓練費用: 候補生とエア・ドウそれぞれにおいて負担予定
※併せて、クラウドファンディングで訓練費用の支援募集を実施する予定です。

3. 選考プロセス

ANA が実施するパイロット適性テスト「Flight Crew Assessment Test (FCAT※)」から受験していただき、合格した方は、その後、エア・ドウが実施する採用選考にエントリーする資格を得ることができます。現時点では、エア・ドウ採用選考※の時期等は未定ですが、決まり次第改めてご案内します。

※ FCAT はパイロットに必要な資質を面接・航空適性検査・航空身体検査等を通して見極める役割を担っており、ANA、ANA ウイングス、Peach Aviation の ANA グループ 3 社は、自社養成パイロットに対して、この共通適性検査である FCAT を導入しています。

※ 公正な採用選考の基本を遵守して採用選考を行います。

4. 特設サイトの開設について

エア・ドゥ Web サイト内「特設サイト」にて以下をご案内予定です。

- ・Lakseløp(プロジェクトの概要のご案内)
- ・自社養成制度の概要(選考プロセス、募集要項等)
- ・訓練プロセス(自社養成から機長昇格までの流れ)
- ・エア・ドゥ パイロットの紹介(在籍中のパイロットの HISTORY)

URL : <https://www.airdo.jp/corporate/recruit/lakse>






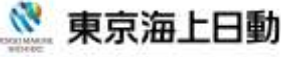
5. クラウドファンディングのご案内

Lakseløp プロジェクトの一環として READYFOR 株式会社でのクラウドファンディングの実施を予定しています。詳細については別途ご案内予定です。



6. 協力事項の概要

自社養成の体制構築ならびに運営において協力してプロジェクトを推進していきます。具体的には以下の通りとなります。

	エア・ドゥと北海道の包括連携協定のうち「北海道を支える「人づくり」に関する事項」の一環として連携していきます。
	FCAT 応募者の選考、海外訓練、国内訓練実施をサポートいただきます。
	候補生の訓練費用の借入について支援いただきます。
	海外訓練に伴う海外赴任における医療関連や損害保険のサポートをいただきます。
北海道大学 小樽商科大学 北見工業大学 帯広畜産大学	在学中の学生に向けて Lakseløp の周知・展開、学内講話の実施についてサポートいただきます。 ・北海道大学/経済学部・経済学院・経済学研究院、理学部・理学院・理学研究院 ・小樽商科大学 ・北見工業大学 在学中の学生に向けて、Lakseløp の周知・展開の実施についてサポートいただきます。 ・帯広畜産大学

7. 参考資料(選考プロセス、自社養成から機長昇格までの流れ)



8. 参考資料(ポスター)



以上